

2025年2月16日実施

全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験上級

✻ 合格者 9 名 ! ✻

遠藤 伶音(宮城県古川高等学校)

佐藤 晃斗(宮城県一迫商業高等学校)

佐藤 夏希(福島県立福島商業高等学校)

佐藤 希 (福島県立福島商業高等学校)

中野 瑛里(仙台市立仙台商業高等学校)

長澤 雄人(山形市立商業高等学校)

山本 涼央(宮城県塩釜高等学校)

渡邊 爽介(東北高等学校)

渡部 颯 (東北生活文化大学高等学校)

※50音順

※()内は合格者の出身高校です

INTERVIEW



遠藤 伶音さん

宮城県古川高等学校出身

■合格の秘訣

合格できた一番の要因は、公認会計士クラスで授業を受けたことだと思います。授業についていくことがとても大変でしたが、公認会計士という高い目標をめざし、授業期を乗り越えたからこそ、今回の合格があるのだと感じました。

授業担当の先生は、笑顔が絶えず親しみやすい雰囲気がありました。休憩時間など授業時間以外でのコミュニケーションも多かったため、質問や相談がしやすい環境が整っていました。授業が分かりやすいことはもちろん、アットホームな雰囲気に、多くの面で支えられました。

■今後の目標

公認会計士試験に合格することです。



佐藤 晃斗さん

宮城県一迫商業高等学校出身

■合格の秘訣

『自分に合った効率の良い勉強法を見つけること』だと思います。自分の苦手分野を知ること、今自分に何の勉強が必要なのかを知ることができます。また、自分が勉強しやすい環境はどういう環境か、『ある程度空腹状態の方が、より集中力があがる』など試行錯誤を繰り返し、点数をあげる努力を続けてきました。勉強面以外での細かな努力も合格に繋がったと考えています。

先生方は親身になって声をかけてくれたので、次も頑張ろうという気持ちで日々勉強に励むことができました。

■今後の目標

税理士試験科目の簿記論に合格することです。最終目標は、希望する企業から内定をいただくことです。気になる職種を少しずつ調べながら、自分に足りない部分を補っていきたいと考えています。



佐藤 夏希さん

福島県立福島商業高等学校出身

■合格の秘訣

直前対策問題や過去問題をひたすら解くことです。本試験の一週間前は、友人と直前対策問題を解き、教え合いました。

理論で疑問に感じたことは、担当の先生に丁寧に教えてもらったので、理解を深めることができました。

■今後の目標

税理士試験科目の財務諸表論に合格すること、そして基本情報技術者試験にも合格することが目標です。



佐藤 希さん

福島県立福島商業高等学校出身

■合格の秘訣

1回目の受験で合格できなくても、諦めずに勉強を続けて、受験することが大事です。

先生方は分かりやすく教えてくれたので、分からない部分が減り、合格に繋がったのだと思います。

■今後の目標

税理士になるために、毎日たくさんの勉強時間を確保できるよう努めます。



中野 瑛里さん

仙台市立仙台商業高等学校出身

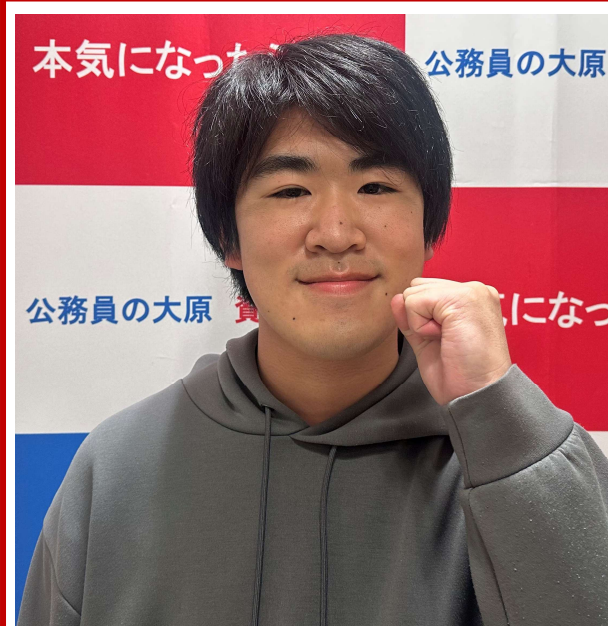
■合格の秘訣

全経簿記の勉強は、基礎を網羅することはもちろん、記述の問題が多く出題されるため、理論を中心に勉強しました。過去問題や問題集を解き、分からない問題はテキストに戻り、根本から理解を深め、それでも分からないところは先生に聞いて解答の流れを説明できるようにしました。

先生方は一人ひとりに声をかけ、質問をした際は、私が納得するまで教えてくれるので、とても質問がしやすい環境でした。何度も励ましてくれ、感謝の気持ちでいっぱいです。

■今後の目標

日商簿記検定1級や、税理士試験など一つでも多くの資格を取得することです。



長澤 雄人さん

山形市立商業高等学校出身

■合格の秘訣

計算問題を解くときに理論と結び付けて解くことで、会計学の得点が伸び、合格につながりました。間違えたところの解き直しの際に声をかけていただき、点数が伸びないときには先生が励ましてくださり、そのおかげでモチベーションが下がることなく、勉強することができました。

■今後の目標

全経簿記上級で学んだことを生かして、公認会計士短答式試験と論文式試験に一発合格することです。



山本 涼央さん

宮城県塩釜高等学校出身

■合格の秘訣

計算問題などの基礎的な問題を、完璧に解けるようになるまで繰り返し復習しました。また、理論対策として、テキストをしっかりと読み込むことです。

分からない問題や疑問点があるとき、分かりやすく説明してくれるので、先生の印象がとても良いです。

■今後の目標

今年の税理士試験で財務諸表論に合格し、税理士試験科目を順調に取得していくことです。



渡邊 爽介さん

東北高等学校出身

■合格の秘訣

全経簿記上級は日商簿記とは違い、理論の出題が多いため、通学時間や隙間時間は基本的に理論問題集を読み込みました。また、自習時間に計算の基礎を固めることに専念したことが合格に繋がったと思います。

先生はテストの解き直しの際に、解けないところがないか気にかけてくれ、点数が伸び悩んだ時には、励ましの言葉をかけてくれました。このことが自分の力になり、合格まで走り続けることができたのだと感じます。

■今後の目標

公認会計士短答式試験と論文式試験にストレート合格することです。そのためには、日々の授業についていけるように食らいつき、一步一步着実に合格に近づけるよう、尽力していきます。



渡部 颯さん

東北生活文化大学高等学校出身

■合格の秘訣

過去問題を繰り返し解くことで、理解を深めました。解けなかった問題は、その日のうちに理解できるように、先生や友人に質問をして、解けない問題をなくすように努力しました。

先生方は、授業の解説はもちろん、疑問点に対しても丁寧にととても分かりやすく教えてくれました。

■今後の目標

8月の税理士試験で、簿記論と財務諸表論に合格することをめざします。